

今月のテーマ 『疾病予防と治療月間』

第1456回例会

2016年12月8日 Vol.31/No.20

■本日の例会 / 第1457回 平成28年12月15日(木)

- 会長・幹事報告
- 各委員会報告……各委員長
- 会員卓話………系数智美 会員、坂本弘史 会員

【出席率状況報告】

- ・会員数 ……………54名
- ・出席者 ……………36名
- ・欠席者 ……………18名
- ・出席率 …………… 66.67%
- ・11/24の修正出席率…72.22%

■会長挨拶



会長 香川美穂子

こんにちは！今日は12月8日、第二次世界大戦が始まった日ですね。最近のニュースで今月末に安部さんが真珠湾を訪問され慰霊の献花をなさると出ておりました。オバマさんも広島を訪問され、今戦後の大きな一区切りがなされているように感じております。私は勿論戦後生まれなので戦争の事はよくわかりませんが、父は出征したそうですし父の弟は南方で戦死し骨一つ帰って来なかったと聞いております。日本は今、「戦争」と言う言葉があまり実感としてわからない環境ですが、それが本当に幸せなのかどうかかわらないでおります。

話しは変わりますが、クラブ規定に従い今日は総会が開催され次年度の会長と次年度の理事・役員が皆さんに承認される事になっております。先月の例会で、「指名委員会より総会直前の理事会に候補者の名前が提出される」と申しましたが、先週の理事会が定数不足で開催出来ませんでした為、平松指名委員長からはFAXでご連絡を頂きました事ご報告いたします。

ロータリーには「はい」と「イエス」しかない。新たにもう一つ、「喜んで」と言う言葉が加わると最近言われております。お役を引き受けて下さる皆さんには本当に「感謝」しかありません。お仕事でお忙しい方々ばかりである事を肝に銘じ、出来る限りの協力をしなくてはと思います。今私はクラブに在庫として残されている「ひむかカルタ」をお正月前に出来るだけ多くの子供達の元へ届けたいと思い動いております。クラブの財務から見れば負の財産を減らす事にもなりますが、それよりも何よりも子供達に宮崎を学んで欲しい、郷土愛を育てて欲しいと言う一心からです。動いてみてわかったのは、市内以外ではカルタの存在

が余り知られていないと言う事です。せっかく作ったものが知られないまま倉庫に眠っているのは勿体無いと思いますし、なぜ在庫が沢山残る様な企画をしたのかと不思議に思っております。その私の思いに対し、大きな協力をしてきている友人が回ります。彼女はロータリアンではありませんが「なでしこ 2730地区」と関わりがあったが為に、私と行動を共にする事になりました。それこそ「喜んで」です。知らない土地を訪ね、新しい方々にお目にかかってカルタを紹介する機会を得る事を2人で「楽しい」と思いドライブしております。お正月を過ぎるとカルタの興味も薄れるでしょうから、冬休みになるまでがチャンスと活動するつもりです。私が勝手に動いている事ですが、中央ロータリークラブにとって大きな協力者を得て居る事をご報告しておきます。

■幹事報告

幹事 江藤敏治



- ・平成29年2月11日(土) I・Mが開催されます。
- ・ニューウエルシティ宮崎 14:30～
- ・12月15日(木)入会3年未満 宮崎中央学習会を開催いたします。
- ・1月の夜間例会は中止になります。

■年次総会

指名委員会 委員長 平松 寛



「細則に本クラブの年次総会は毎年12月の第2例会に開催されるものとする。そして、この年次総会において、次年度の役員及び理事の選挙を行わなければならない。」

指名(委員会)は現会長から逆算して5年前の会長5名と現会長、次期会長(エレクト)の7名により構成されています。今年はスムーズに決定に至りました。

2017年～2018年度宮崎中央ロータリークラブ理事及び役員候補者

役員	理事
会長 田中 寿	クラブ奉仕委員長 山川 力
会長エレクト 山川 力	職業奉仕委員長 西橋 龍博
副会長 山川 力	社会奉仕委員長 甲斐 孝則
幹事 生駒 俊明	国際奉仕委員長 篠原 英介
直前会長 香川美穂子	青少年奉仕委員長 長田 洋
会計 平松 寛	
S A A	

■会長エレクト挨拶 会長エレクト 田中 寿

先ほどご承認を頂き、2017-18年度会長を仰せつかりました。力不足とは思いますががんばりますのでよろしくお願い致します。お手元にご覧いただいております役員の方々の顔ぶれを見て、若干違和感を持たれることもあるのではないのでしょうか、幹事をお願いいたしました生駒会員はまだ入会1年程の方です、他の方々もキャリアの短い方が多いと感じられると思います、それぞれの皆さんにご無理をお願いしてお受けいただきました。キャリアの若い方たちに経験をして頂き、近い将来の会長、幹事になって頂きたいとの思いを持っております、わたくしもまだ入会7年程で若輩でございます、先輩方には恐縮ですがご指導役として若い理事・役員の方々を指導し支えて頂きたいとお願いする次第でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

■米山記念奨学生  
選考面接官委嘱状  
伝達式

秦喜八郎 会員



ゲスト卓話

働エポック・ジャパン  
終活セラピスト 高橋好香 様



皆様の中には、すでに終活をしている方もいらっしゃるかもしれませんが、エンディングノートを記入することが目的ではなく、書くことによって楽しかったことや自分の豊かさを実感出来るものとしてお話させていただきます。

まずは、生活のあらゆる部分を俯瞰しながら「断捨離」を行い、自宅や人間関係をシンプルにします。懐かく楽しい思い出を蘇らせながら、嫌

だった出来事は過去のこととして処理していきます。特に大切なのが「アルバム」と「遺影」です。数ある写真の中から、自分のベストアルバムをつくれれば、それはすぐに人にも見せられますし、いざというときにも心強いものです。また「遺影写真」は家族が迷わないように自分で笑顔の写真を選んでおきましょう。「もの」は①いる②いらぬ③迷う④あげるに分け、これからの人生に必要なものを選んでいきます。こうして目に見えるものが整理されていくと、ノートに向き合うことができます。ノートも気持ちを整理しながら記入していきます。特に病気や介護について希望すること、財産をどうするかは重要な項目です。一度決めてもその後気持ちが変わることもあります。遺影写真と同様に差し替えていきながら進めましょう。でもノートを記入する本当の目的は、これからの人生の中で遺り残したことがないように、それを実行していくことです。これから始めたい事、行きたい場所、謝りたい人がいれば、早速実行してください。

貴重なお時間にご静聴いただきましてありがとうございました。

ハッピーボックス（敬称略）

- 黒木雄一…熊本地震で被害を受けた店舗をリニューアルして再開する事ができました。スタッフも全員仕事をできる喜びを胸に張り切っています。多くのご支援に感謝して。
- 井上真由美…誕生日のお祝いをありがとうございました。年はとりたくないけど、何歳になってもプレゼントは嬉しいです。これからもよろしくお願い致します。
- 秦喜八郎…お誕生お祝いありがとうございました。
- 松山春喜…先週は誕生祝をいただきありがとうございました。20日で66歳になります。

出席委員会報告

委員長 岡田圭史

- ◆11/24 メイクアップ者名（敬称略）  
井上真由美、押川統一郎、片木重光、黒木雄一、田中 寿、長友春雄、日高海雄、松田くるみ、山田知樹、湯浅敬幸

◆ビジター

宮田安司 様（宮崎北RC）



発行/宮崎中央ロータリークラブ

●事務局 〒880-0804 宮崎市宮田町10-25 宮田町ビル TEL.0985-22-6767 FAX.0985-22-0288  
●例会場 〒880-8545 宮崎市山崎町浜山 シーガイアコンベンションセンター TEL.0985-21-1155(毎週木曜 12:30~13:30)  
会長/香川美穂子 副会長/三輪修珍・田中 寿 幹事/江藤敬治